

## 第 6 中国残留邦人等の数

### 1 中国残留邦人の状況 (平成19年2月1日現在)

#### (1) 孤児の肉親調査

孤児総数	2, 807人
うち身元判明者	1, 279人
調査依頼件数	37件

#### (2) 永住帰国の状況 (日中国交正常化以降)

永住帰国者の総数	6, 343人 (家族を含めた総数 20,293人)
うち孤 児	2, 513人 ( " 9,206人)
うち婦人等	3, 830人 ( " 11,087人)

(注) 孤児の中に孤児夫婦が4世帯いるので、帰国世帯数は、孤児

2, 509世帯、婦人等3, 830世帯、計6, 339世帯である。

(3) 中国に残る者	498人
うち孤 児	293人
うち婦人等	205人

#### (4) (3)のうち永住帰国を希望する者数 (推計)

	435人
うち孤 児	280人
うち婦人等	155人

#### (5) 一時帰国の状況 (日中国交正常化以降)

一時帰国の延人数	5, 575人 (家族を含めた総数 9,249人)
うち孤 児	1, 150人 ( " 2,258人)
うち婦人等	4, 425人 ( " 6,991人)

(注) 一時帰国者の中には、

再一時帰国者 1, 324人 (孤児347人) が含まれている。

2 樺太等残留邦人の状況（平成19年2月1日現在）

(1) 永住帰国の状況（平成元年度以降）

永住帰国者の総数	75人	（家族を含めた総数	199人）
うち樺太	58人	（	159人）
うち旧ソ連本土	17人	（	40人）

（注）永住帰国者の中には、残留邦人である親族が4人いるので、  
残留邦人の帰国世帯数は71世帯である。

(2) 樺太等に残る者

440人

(3) (2)のうち永住帰国を希望する者数（推計）

72人

(4) 一時帰国の状況（平成元年度以降）

一時帰国の延人数	1,647人	（家族を含めた総数	2,231人）
うち樺太	1,477人	（	1,954人）
うち旧ソ連本土	170人	（	277人）

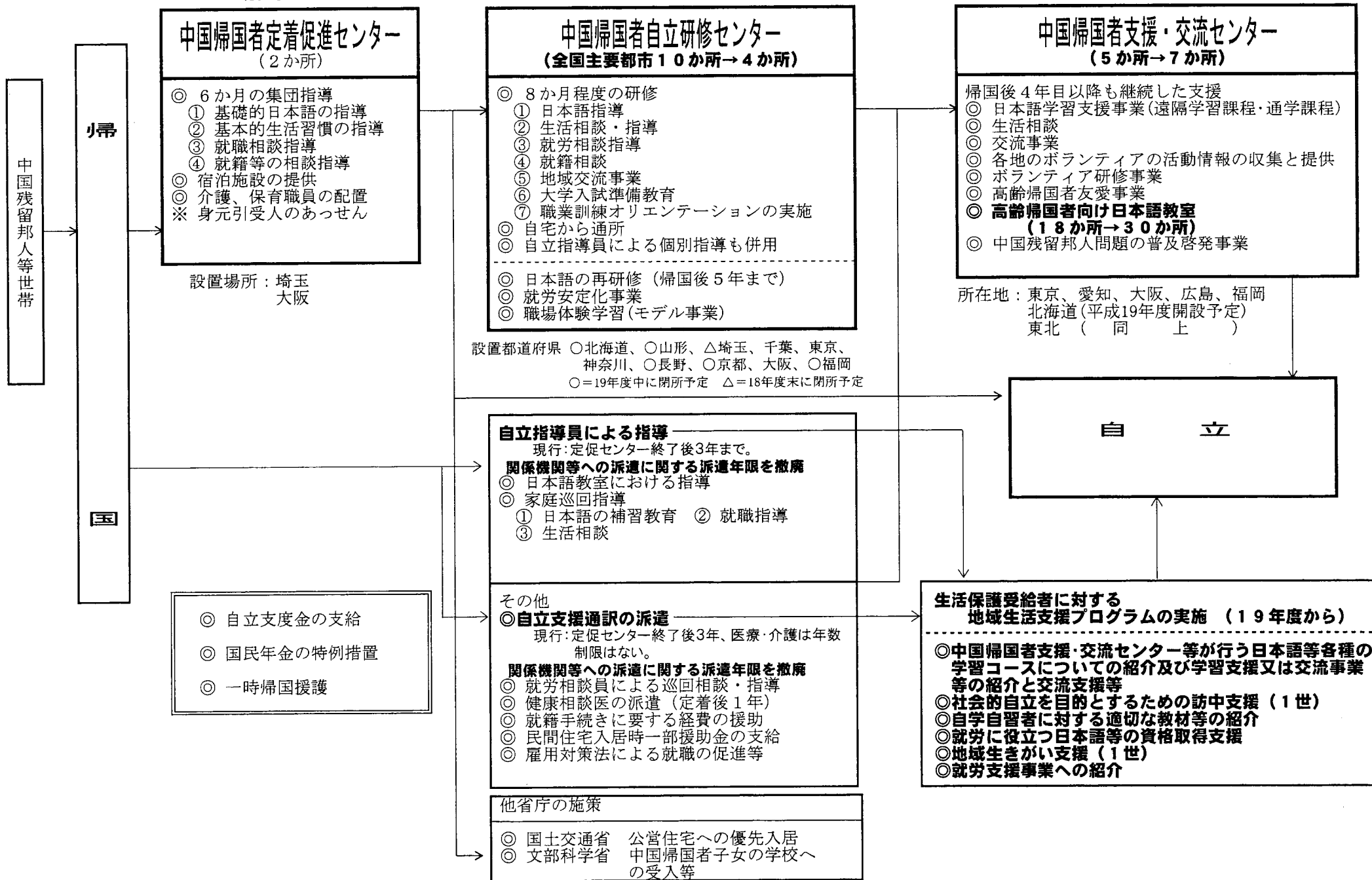
（注）一時帰国者の中には、再一時帰国者1,159人が含まれている。

# 第7 中国帰国者等に係る帰国から定着自立までのフローチャート（平成19年度）

帰国直後  
(基礎的な研修)

定着自立努力の支援  
(地域に根ざした研修)

定着自立  
(継続的な支援)



第8 年度別帰国状況

(1) 中国帰国者の年度別帰国状況  
(昭47. 9. 29日中国交正常化後)

平成19年2月1日

区分 年度	永住帰国者						一時帰国者					
			うち残留孤児		うち残留婦人等				うち残留孤児		うち残留婦人等	
	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
昭47	19	57	0	0	19	57	0	0	0	0	0	0
昭48	70	143	0	0	70	143	48	67	0	0	48	67
昭49	182	383	1	5	181	378	587	860	0	0	587	860
昭50	179	515	9	30	170	485	912	1,437	14	29	898	1,408
昭51	112	359	12	43	100	316	479	725	31	63	448	662
昭52	73	255	13	56	60	199	282	458	20	38	262	420
昭53	100	280	20	74	80	206	233	400	34	67	199	333
昭54	142	470	24	80	118	390	272	510	37	84	235	426
昭55	173	596	26	110	147	486	211	437	42	118	169	319
昭56	193	681	37	172	156	509	176	400	51	140	125	260
昭57	156	554	30	120	126	434	119	292	42	128	77	164
昭58	168	626	36	154	132	472	104	233	44	104	60	129
昭59	133	475	35	155	98	320	76	170	31	87	45	83
昭60	169	626	56	258	113	368	74	164	38	104	36	60
昭61	281	1,014	159	645	122	369	51	108	29	70	22	38
昭62	377	1,424	272	1,094	105	330	90	171	62	117	28	54
昭63	365	1,353	267	1,097	98	256	116	190	38	79	78	111
平元	343	1,174	218	831	125	343	112	138	25	38	87	100
平2	326	929	181	604	145	325	200	249	24	31	176	218
平3	278	750	145	463	133	287	139	167	13	18	126	149
平4	283	650	120	353	163	297	120	150	3	4	117	146
平5	318	638	115	285	203	353	145	196	17	22	128	174
平6	322	870	100	245	222	625	92	139	26	39	66	100
平7	399	1,229	91	259	308	970	128	220	54	96	74	124
平8	349	1,136	110	325	239	811	132	252	72	141	60	111
平9	240	914	108	407	132	507	119	207	67	118	52	89
平10	160	622	94	380	66	242	84	147	59	99	25	48
平11	108	440	65	266	43	174	66	119	36	63	30	56
平12	86	322	53	216	33	106	61	77	39	45	22	32
平13	68	272	38	164	30	108	67	84	46	51	21	33
平14	37	141	22	90	15	51	70	101	38	50	32	51
平15	37	99	14	54	23	45	48	80	26	43	22	37
平16	37	105	15	64	22	41	65	118	39	71	26	47
平17	29	100	13	63	16	37	52	98	32	61	20	37
平18	27	91	10	44	17	47	45	85	21	40	24	45
計	6,339	20,293	2,509	9,206	3,830	11,087	5,575	9,249	1,150	2,258	4,425	6,991

注1 帰国者のうち中国残留孤児2509世帯の中には、孤児夫婦が4世帯いるので、孤児の帰国総数は2513人である。

注2 一時帰国者の中には、再一時帰国者 1,324人（うち孤児347人）が含まれている

注3 平成16年度 残留孤児一時帰国者の中にはロシアから帰国した1名が含まれている。

(2) 樺太等帰国者の年度別帰国状況  
(平成元年度以降)

平成19年2月1日現在

区分 年度	永住帰国者						一時帰国者											
			うち樺太		うち旧ソ連本土				うち樺太		うち旧ソ連本土		うち再一時帰国者		うち樺太		うち旧ソ連本土	
	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
平元	0	0	0	0	0	0	7	11	7	11	0	0	-	-	-	-	-	-
平2	0	0	0	0	0	0	50	54	49	53	1	1	-	-	-	-	-	-
平3	1	1	1	1	0	0	108	119	106	117	2	2	-	-	-	-	-	-
平4	1	1	1	1	0	0	126	149	116	135	10	14	-	-	-	-	-	-
平5	2	2	0	0	2	2	7	10	3	4	4	6	3	4	2	3	1	1
平6	3	6	2	5	1	1	47	48	44	45	3	3	6	6	6	6	0	0
平7	0	0	0	0	0	0	169	195	159	183	10	12	113	136	111	134	2	2
平8	6	15	4	13	2	2	146	182	132	159	14	23	123	155	112	136	11	19
平9	3	5	3	5	0	0	115	158	106	144	9	14	98	138	94	131	4	7
平10	7	25	7	25	0	0	103	151	91	131	12	20	93	140	82	122	11	18
平11	11	43	9	34	2	9	108	153	98	135	10	18	102	145	95	132	7	13
平12	8	23	6	16	2	7	107	160	93	136	14	24	99	149	89	131	10	18
平13	3	14	2	9	1	5	98	156	79	123	19	33	87	141	71	112	16	29
平14	3	12	3	12	0	0	111	159	101	141	10	18	108	155	99	139	9	16
平15	7	19	6	16	1	3	93	136	73	105	20	31	85	127	72	104	13	23
平16	8	12	5	6	3	6	86	134	78	120	8	14	83	130	76	117	7	13
平17	5	12	2	7	3	5	88	130	75	107	13	23	85	126	74	106	11	20
平18	3	9	3	9	0	0	78	126	67	105	11	21	74	119	66	103	8	16
合計	71	199	54	159	17	40	1,647	2,231	1,477	1,954	170	277	1,159	1,671	1,049	1,476	110	195

(注)永住帰国者71世帯の中には、残留邦人である親族が4人いるので、残留邦人の帰国総数は75人である。

第9 中国帰国者等の都道府県別定着状況

(平成19年2月1日現在)

都道府県	人	世帯員	都道府県	人	世帯員
北海道	236 (45)	780 (128)	京都府	159	481
青森県	99 (4)	338 (13)	大阪府	448	1,378
岩手県	87	294	兵庫県	155	471
宮城県	134 (3)	428 (8)	奈良県	40	126
秋田県	48	167	和歌山県	26	83
山形県	142	512	鳥取県	15 (1)	58 (1)
福島県	150	498	島根県	37	107
茨城県	57	166	岡山県	60	188
栃木県	92	247	広島県	158	514
群馬県	96	339	山口県	43	117
埼玉県	267 (2)	881 (11)	徳島県	16	43
千葉県	210 (4)	694 (6)	香川県	53	162
東京都	1,235 (8)	3,952 (17)	愛媛県	40	137
神奈川県	407	1,413	高知県	84	238
新潟県	78	228	福岡県	186	626
富山県	21 (1)	56 (1)	佐賀県	41	132
石川県	38	110	長崎県	105	292
福井県	23	70	熊本県	95	284
山梨県	81	278	大分県	50	178
長野県	411	1,299	宮崎県	36	82
岐阜県	110	317	鹿児島県	137 (1)	450 (6)
静岡県	75	232	沖縄県	20	74
愛知県	227	706	定着促進センター	11 (2)	54 (8)
三重県	31	115	計	6,395	20,473
滋賀県	25	78		(67)	(183)

(注1) 上記は日中国交正常化(昭和47年9月29日)後の帰国者数であり、帰国時(定着促進センター入所者については退所時)における居住地による状況である。

(注2) 上記( )の数字は樺太等残留邦人の都道府県別定着状況数であり内数である。

第10 中国帰国者定着促進センター、中国帰国者自立研修センター及び中国帰国者支援・交流センター  
一 覧

平成19年2月1日現在

○中国帰国者定着促進センター（2カ所）

名 称	場 所	開 設 年 月 日
中国帰国者定着促進センター	〒359-0042 所沢市並木6-4-2	昭59.2.1
大阪中国帰国者定着促進センター	〒533-0024 大阪市東淀川区柴島3-10-19	昭62.4.1

○中国帰国者自立研修センター（10カ所）

北海道中国帰国者自立研修センター	〒060-0003 札幌市中央区北3-西18 北海道庁西18丁目別館	平 7.10.2
山形県中国帰国者自立研修センター	〒990-2321 山形市桜田西4-5-7	昭63.7.23
埼玉県中国帰国者自立研修センター	〒330-0074 さいたま市北浦和5-6-5 埼玉県浦和地方庁舎4階	昭63.6.1
千葉県中国帰国者自立研修センター	〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター内	昭63.10.1
東京都中国帰国者自立研修センター	〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 東京都セントラルプラザ5階 東京都社会福祉協議会内	昭63.7.1
神奈川県中国帰国者自立研修センター	〒233-0007 横浜市港南区大久保町1-8-10 かながわ平和祈念館内	昭63.6.1
長野県中国帰国者自立研修センター	〒380-0936 長野市岡田町70 日中友好センター内	昭63.6.23
京都府中国帰国者自立研修センター	〒602-8245 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町 519 京都社会福祉会館内	昭63.6.24
大阪府中国帰国者自立研修センター	〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54	昭63.6.1
福岡県中国帰国者自立研修センター	〒810-0044 福岡市中央区六本松1-2-22 福岡県社会福祉センター4階	昭63.7.1

○中国帰国者支援・交流センター（5カ所）

名 称	場 所	開 設 年 月 日
中国帰国者支援・交流センター	〒110-0015 台東区東上野1-2-13 カーニープレイス新御徒町6階	平13.11.1
東海・北陸中国帰国者支援・交流センター	〒461-0014 名古屋市東区榑木町1-19	平18.9.1
近畿中国帰国者支援・交流センター	〒530-0026 大阪市北区神山町11-12	平13.11.1
中国・四国中国帰国者支援・交流センター	〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2	平18.9.1
九州中国帰国者支援・交流センター	〒810-0044 福岡市中央区六本松1-2-22	平16.6.1

第11 中国帰国者等に対する県単事業一覧

(H18. 6. 1)

都道府県	日本語教室				高校入試等の特別措置	生活相談室	関係部局連絡会議	見舞金支給	独自の指導員派遣	帰国者向け懇談会等
	教室数	実施主体								
		都道府県	市区町村	民間団体						
1 北海道	1			1	○△	○△	○	○		○
2 青森	1	1			△		○	○		
3 岩手	4	4					○	○		
4 宮城					△	○		○	○	
5 秋田								○		○
6 山形	3	3			△		○	○		○
7 福島	2			2		△		○		
8 茨城	2			2		△		○	○	
9 栃木					○			○	○	
10 群馬	4			4		○		○	○	
11 埼玉					○			○		
12 千葉					○	○		○		
13 東京	5			5	○	○△	○	○	○	
14 神奈川	1			1	○	○△	○	○		
15 新潟	4	1		3		△		○		
16 富山								○		
17 石川	1			1				○		
18 福井	1			1	△			○		
19 山梨	1	1			○			○		○
20 長野	22	3	10	9	○	○△	○	○	○	
21 岐阜								○	○	
22 静岡								○		
23 愛知	4			4		△				
24 三重					○			○		
25 滋賀						△		○		
26 京都	3			3	○	△	○	○	○	
27 大阪	2			2	○	△	○	○		
28 兵庫	5			5	△	△		○	○	
29 奈良	3	3			○	△		○		
30 和歌山	3		1	2	△					
31 鳥取						△		○		
32 島根								○		
33 岡山	1	1						○		
34 広島	3	3			○		○	○		
35 山口								○		
36 徳島							○	○		
37 香川					△			○		
38 愛媛					△			○		
39 高知	1	1				○		○		
40 福岡	2		1	1		○		○		
41 佐賀	2	2			○	△		○	○	
42 長崎	1	1				○		○		○
43 熊本	1			1		○		○		
44 大分	1	1				△		○		
45 宮崎	1			1	△			○	○	
46 鹿児島	1	1			○	○△		○		
47 沖縄	1			1	△			○		
合計	87	26	12	48(49)	○ 15 △ 11	○ 12 △ 17	11	45	11	5

※ 市区町村と民間団体の共催が1

(注) 1 高校入試等の特別措置欄の△の県は、特別措置制度は無いが、その都度関係機関と協議の上特別措置を行っている県である。

2 生活相談室欄の△の県は、中国帰国者専用の相談室は無いが、中国帰国者も利用できる外国人のための生活相談窓口等を設けている県である。



# 第12 中国残留孤児関係統計一覧

平成19年2月1日現在

## 1 孤児の肉親調査の概況

(1) 孤児総数	2,807名
うち 集団訪日、訪中調査参加者	2,133名
集団訪日、調査外判明者	594名
日中共同調査による認定者	79名
訪口調査による認定者	1名
(2) 身元判明者数	1,279名
うち 集団訪日調査参加者数	672名
訪中調査参加者	3名
集団訪日調査以外による判明者数	594名
情報公開調査による判明者	10名
(3) 集団訪日調査実績（昭和56年3月～平成11年11月）	
集団訪日調査人員	2,116名※(1)
身元判明者数	672名（判明率 31.8%）
身元未判明者数	1,443名
※( )は訪日後、日本人孤児を取り消された者で内数	
(4) 情報公開調査実績（平成12年4月以降の日中共同調査等による認定者）	
情報公開者数	80名（訪口調査による認定1名を含む）※(15)
身元判明者数	10名※(8)
身元未判明者数	70名
※( )は訪日対面調査人員	
(5) 訪中調査実績（障害者調査（平成3・4年））	
訪中調査人員数	18名
身元判明者数	3名
身元未判明者数	15名

## 2 帰国者数

・既に永住帰国した者の数	2,513名（判明者1,088名、未判明者1,425名）								
	<table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>  うち訪中未判明者3名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  うち訪日調査による判明610名</td> <td>訪日外判明469名</td> </tr> <tr> <td>  訪中調査による判明2名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  情報公開調査による判明</td> <td>7名</td> </tr> </table>	うち訪中未判明者3名		うち訪日調査による判明610名	訪日外判明469名	訪中調査による判明2名		情報公開調査による判明	7名
うち訪中未判明者3名									
うち訪日調査による判明610名	訪日外判明469名								
訪中調査による判明2名									
情報公開調査による判明	7名								
・既に一時帰国した者の数	1,150名（判明者736名、未判明者414名）								
	<table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>  うち再一時帰国124名</td> <td>うち再一時帰国223名</td> </tr> </table>	うち再一時帰国124名	うち再一時帰国223名						
うち再一時帰国124名	うち再一時帰国223名								

(参考)

平成16年度における中国からの帰国者総数	37世帯	105名	[うち孤児	15世帯	64名（孤児	15名）]
平成17年度における中国からの帰国者総数	29世帯	100名	[うち孤児	13世帯	63名（孤児	13名）]
国交正常化以降の中国からの帰国者総数	6,334世帯	20,284名	[うち孤児2,509世帯	9,206名（孤児2,513名）]		

### 3 現在中国等に残っている孤児数

・現在中国に残っている孤児数 293名

(内訳)

身元判明者	191名	[1,279 (判明者数)	-1,088 (判明帰国者数)	]
集団訪日未判明者	75名	[1,443 (未判明者数)	-1,368 (未判明帰国者数)	]
訪中未判明者	12名	[ 15 (未判明者数)	- 3 (未判明帰国者数)	]
日中共同調査による認定未判明者	15名	[ 69 (認定未判明者数)	- 54 (認定未判明帰国者数)	]

・現在ロシアに残っている孤児数 1名

(内訳)

認定未判明者 1名

### 4 身元引受人登録者数等

・身元引受人登録者数 1,617名 (法人及び任意団体169を含む)

・あっせん実績 2,495世帯2,498名 (うち、孤児1,634世帯 1,636名)